

## 申告に関する注意事項

2021年、2022年のIRCルール改正により、特に注意が必要な部分に関してのご案内です。

### \* STLの申告に関して

2020年以前証書で【Spinnaker pole(s) and/or whisker pole(s), No bowsprit】となっている場合：

\*非対象スピネーカーのタックをデッキ上を取る場合は、STLの申告が必要となります。

\*ヘッドセールもしくはフライングヘッドセールのタックをフォアステイの前方に取り付ける場合も STLの申告が必要となります。 (IRC規則 付則 A4 STL)

### \* ウィスカーポールの使用に関して

申告書での Whisker pole の項目：

\*ヘッドセールもしくはフライングヘッドセールを風下側に展開するために、スパーをウィスカーポールとして使う場合は、その旨申告しなければならない。

注：2021年証書で Spinnaker pole を使用して、ヘッドセールを風上側に展開する場合も、申告が必要でしたが、2022年は 風下側のみでの展開です。

(IRC規則 21.3.6 スパーに関しては ERS F.1.3 F.1.4 参照)

\*ウィスカーポールにスピネーカーのタックを取りつける場合は、スピネーカーポールの扱いとなりますので、SPLの申告が必要となります。(ERS F.1.4 (d) (i) スピネーカーポール)

\*ウィスカーポール長さの申告は必要がありません。

### \* フライングヘッドセールのタックの取り付けに関して

\*フライングヘッドセールはフォアステイの前方にのみ取り付けができる。従って、フォアステイより後方でタックの取り付けは認められない。

(IRC規則 付則 A5 フライングヘッドセール)

質問等ございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

[offshore-mc@jsaf.or.jp](mailto:offshore-mc@jsaf.or.jp)